

V 上下水道

1 上水道

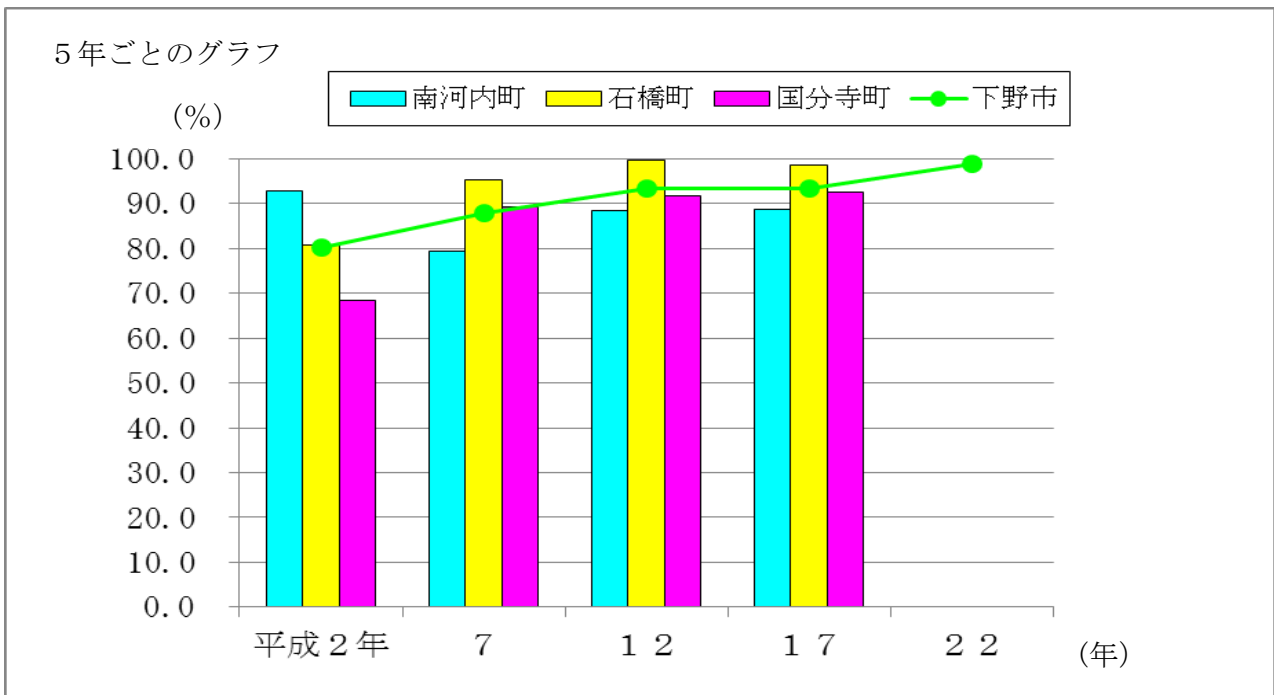
(1) 水道普及率

下野市の水道普及率の推移をみると、平成2年（80.4%）から平成22年（99.0%）までに18.6%増加している。

水道普及率の推移

単位：%

| 旧町別 | 平成2年 | 7 | 12 | 17 | 22 |
|------|------|------|------|------|------|
| 南河内町 | 93.0 | 79.5 | 88.5 | 88.8 | — |
| 石橋町 | 80.8 | 95.2 | 99.6 | 98.7 | — |
| 国分寺町 | 68.4 | 89.2 | 91.9 | 92.6 | — |
| 下野市 | 80.4 | 87.9 | 93.3 | 93.4 | 99.0 |



※ 3町の合計を下野市として作成

資料：栃木県統計年鑑（各年3月31日現在）

※ 18年以降は下野市のみ

2 下水道

(1) 公共下水道利用者数

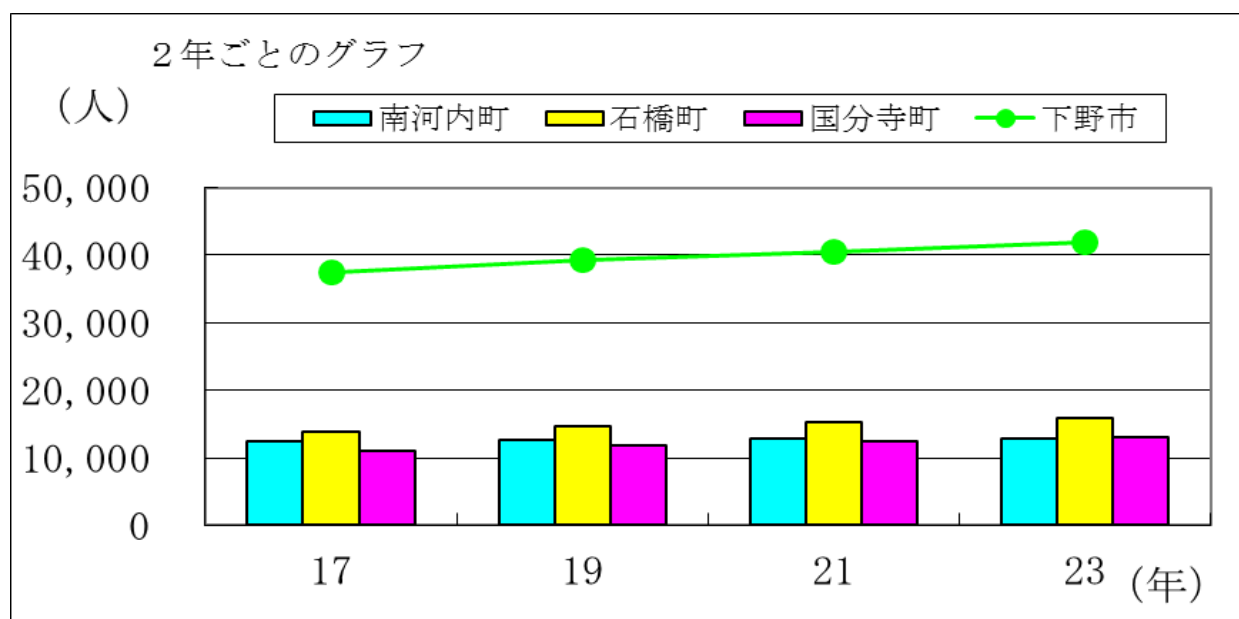
下野市の公共下水道利用者数の推移をみると、平成17年（37,363人）から平成24年（42,442人）までに5,079人増加している。

旧町別にみると、平成17年から平成24年にかけて南河内町では555人増加、石橋町では2,205人増加、国分寺町では2,319人増加している。

公共下水道利用者数の推移

単位：人

| 旧町別 | 平成17年 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 南河内町 | 12,356 | 12,629 | 12,677 | 12,713 | 12,768 | 12,815 | 12,848 | 12,911 |
| 石橋町 | 13,943 | 14,345 | 14,710 | 15,247 | 15,258 | 15,537 | 15,870 | 16,148 |
| 国分寺町 | 11,064 | 11,450 | 11,808 | 12,147 | 12,387 | 12,737 | 13,145 | 13,383 |
| 下野市 | 37,363 | 38,424 | 39,195 | 40,107 | 40,413 | 41,089 | 41,863 | 42,442 |



※ 3町の合計を下野市として作成

資料：市下水道課

参 考

市内の公共下水道供用開始区域

祇園・緑・医大前・烏ヶ森・薬師寺・仁良川・上大領・東前原・石橋・下石橋・大光寺・大松山・花の木・上古山・下古山・小金井・川中子・柴・駅東

(一部地域が対象区域の地区もあります)

(2) 農業集落排水施設利用者数

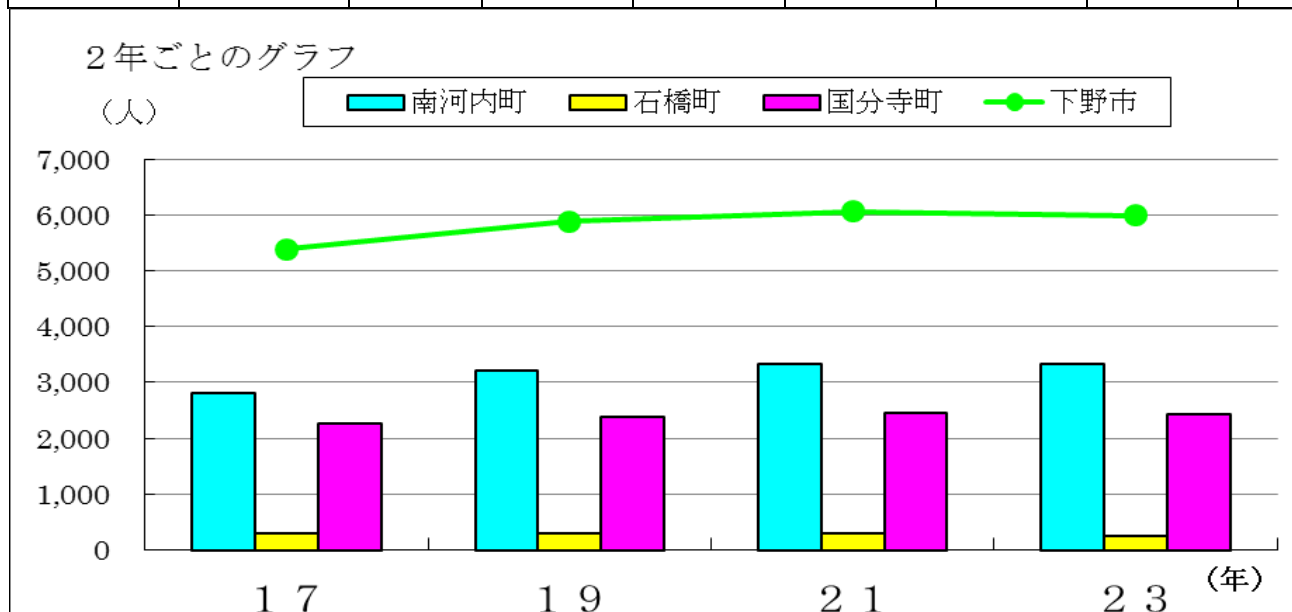
下野市の農業集落排水施設利用者数の推移をみると、平成17年(5,382人)から平成24年(6,115人)までに733人増加している。

旧町別にみると、平成17年から平成24年にかけて南河内町では564人増加、石橋町では30人減少、国分寺町では199人増加している。

農業集落排水施設利用者数の推移

単位：人

| 旧町別 | 平成17年 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 南河内町 | 2,820 | 3,076 | 3,213 | 3,322 | 3,322 | 3,329 | 3,318 | 3,384 |
| 石橋町 | 290 | 279 | 287 | 296 | 296 | 284 | 254 | 260 |
| 国分寺町 | 2,272 | 2,360 | 2,386 | 2,454 | 2,441 | 2,484 | 2,421 | 2,471 |
| 下野市 | 5,382 | 5,715 | 5,886 | 6,072 | 6,059 | 6,097 | 5,993 | 6,115 |



※ 3地区の合計を下野市として作成

資料：市下水道課

参 考

市内の農業集落排水供用開始区域

| | |
|---------|---------------------------------|
| 吉田東地区 | 本吉田・別当河原・上川島・中川島・磯部・上吉田・三王山・谷地賀 |
| 吉田西地区 | 谷地賀・田中・下文狭・仁良川・東根・磯部・上坪山・下坪山 |
| 成田・町田地区 | 成田・町田 |
| 下坪山地区 | 絹板・花田・下坪山 |
| 上台地区 | 上台 |
| 柴南地区 | 柴 |
| 柴南東部地区 | 柴 |
| 姿川西部地区 | 国分寺・柴・箕輪・川中子 |

一部地域が対象区域の地区もあります

(3) 下水道普及率

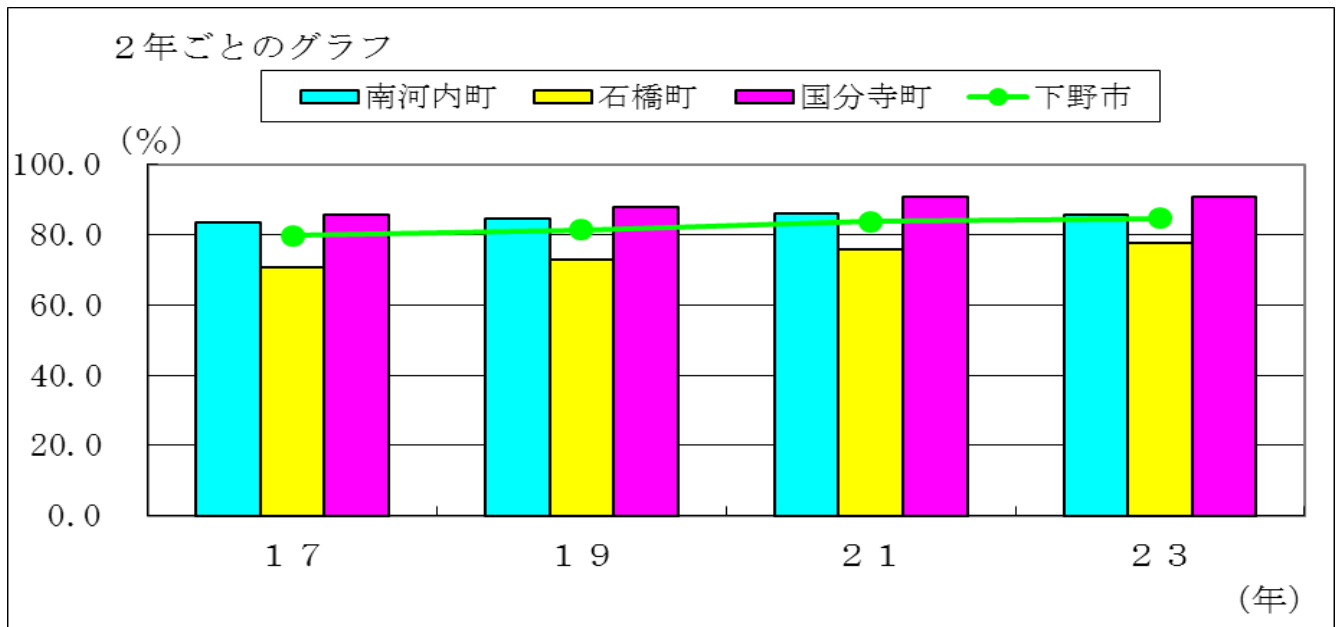
下野市の下水道普及率の推移をみると、平成17年(79.7%)から平成24年(84.7%)までに5.0%増加している。

旧町別にみると、平成17年から平成24年にかけて南河内町では1.7%増加、石橋町では7.8%増加、国分寺町では5.4%増加している。

下水道普及率の推移

単位：%

| 旧町別 | 平成17年 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| 南河内町 | 83.6 | 84.6 | 84.5 | 84.5 | 86.0 | 86.4 | 85.6 | 85.3 |
| 石橋町 | 70.7 | 72.1 | 73.0 | 75.4 | 75.7 | 77.0 | 79.1 | 78.5 |
| 国分寺町 | 85.6 | 87.1 | 87.7 | 88.4 | 90.6 | 91.4 | 90.9 | 91.0 |
| 下野市 | 79.7 | 80.9 | 81.4 | 82.5 | 83.8 | 82.5 | 85.0 | 84.7 |



※ 3地区の合計を下野市として作成

資料：市下水道課

解説

公共下水道：主として市街地における下水を排除し、又は処理するために地方公共団体が管理する下水道で、終末処理場を有するもの又は流域下水道に接続するものであり、かつ、汚水を排除すべき排水施設の相当部分が暗渠である構造のもの（複数の市町村区域にまたがる場合は流域下水道という）

農業集落排水：農業用排水の水質保全と農村環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与することを目的として、農業集落における汚水を処理するための処理施設を有するもの